

6月からの沐浴について

6月に入り、ジメジメした気候が続きますね。そんな中でも子どもたちは毎日元気に遊んでいますよ。この時期汗をたくさんかきますので、沐浴を行いたいと思います。沐浴を行うにあたり、必要な準備物やお願いがありますので、お知らせいたします。

沐浴とは・・・温水のシャワーで身体の汗を洗い流して清潔を保つこと。
(午前中の保育時間中、汗をかいた際に行います)

6月19日(月)より沐浴を開始する予定です。



●準備物・・・フェイスタオル1枚(6月1日～)

- バスタオルやミニタオルは入れないでください。
- 排泄用タオルと区別できるように、排泄用には必ず『排泄用』の記名をお願いします。

●支度の仕方について

6月より、朝の支度が変わります。

- ①お子様の記名のされている箱に(オムツ入れの箱とは別です)、フェイスタオルと汚れ物袋を1枚ずつ一緒に入れてください。
- ②オムツ入れの箱には、今まで通り2枚オムツを入れてください。

③お着替えセットを2パターンご準備ください。(写真参照)

1、オムツの中に肌着・オムツ

(←このオムツの中に2の半袖Tシャツ・ズボンを入れてください)

→男の子は青のカゴへ、女の子はピンクのカゴに入れてください。

2、オムツの中に半袖Tシャツ・ズボン・肌着のセット

→お子様の記名のあるグレーのカゴへ入れてください。

④帽子は、帽子掛けを用意しますので、記名のあるところにかけてください。

※沐浴をしなかった日はフェイスタオルは持ち帰らず、箱に入れたままにしておきます。週末持ち帰ります。

汚れ物袋は、沐浴をしなくても使いますので、次の日の支度の際は、上記の①の箱に汚れ物袋を入れる事を忘れずにお願いします。

※沐浴時に排便があった際は、排泄用タオルでお尻を洗ったあと、全身の汗をシャワーで洗い流し、沐浴用タオルで拭き上げを行いますので、排泄用タオルを1枚しか使いません。ご了承ください。

※沐浴開始の19日～は、子どもたちの遊びの時間を少しでも多く確保するため、半袖Tシャツの下には、肌着を着てこないでください。ご協力お願い致します。

●沐浴カードについて

沐浴ができるか、できないかについて毎日記入をお願いします。

沐浴カードは、帳面の裏に貼らせていただきます。6月19日より記入をお願いします。

沐浴カードの記入の仕方 ・沐浴できる→未記入 ・沐浴できない

●どろんこ遊びについて

6月に入りましたら、雨が降った次の日の天気がいい日は、どろんこ遊びをする事があります。その日の天気を見て判断しますので、前もってどろんこ遊びのお知らせをすることは出来ません。毎日汚れてもいい服で登園をお願いします。また、どろんこ遊びに加え、絵の具、食紅を使った遊び等も行います。白色や淡い色の服は汚れが落ちにくいのでご注意ください。



大変申し訳ありませんが、園では汚れを軽く水洗いしかできません。汚れや砂を完全には落とさきれませんのでご了承ください。

※沐浴は6月19日からですが、どろんこ遊びをした日にもシャワーで汚れを洗い流しますので、6月1日～フェイスタオルを持ってきてください。

どろんこ遊びの必要性について・・・

水・砂・土を自由に使う遊ぶことは、子ども達が成長する過程で重要だと私たち保育教諭等は考えています。とは言うものの、「洗濯する人の身にもなってほしい」と保護者の方の声も聞こえてきそうです。しかし、泥まみれになって遊んでいる子ども達の目の輝きを見ると「すみません、今日はお洗濯をお願いします」としか言えません。

子ども達が、ただ好きだからという理由以外にもこうした素材は難しい言葉で「可塑性（かそせい）が高い」といいます。乳幼児期に、特にこうした可塑性の高い素材に触れて遊ぶことが大切とされています。一つの素材だけでも様々に形を変えるので、子どもたちにとって不思議で面白い物なのですが、それらを混ぜ合わせることでより興味がかき立てられ積極的な活動につながります。崩したり作ったりを繰り返す中で、想像力や集中力など養う基礎が身についていると考えます。

どうぞ、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

●その他お願いしたいこと

○気温が高い夏の時期は、汗をたくさんかくので、着替える回数が増える事があります。

カバンには多めに予備の着替えを入れておいてください。

○新しく購入したものなど、記名のない衣服が増えています。

また、名前が消えかかっているもの、兄弟児の名前や譲り受けた子の名前のままになっているものもあります。もう一度、記名の確認をお願いします。



セット参照写真 →



セットの
中には

1、のセット
オムツ・肌着・2のセット



2、のセット
オムツ・Tシャツ・ズボン

ご不明な点がございましたら、クラス担任までお知らせください。